

科目	日常生活環境学	担当	山田 和政	履修学年	3年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

日常生活環境学では、疾患・障害を持つ本人および高齢者を取り巻く生活環境とその整備に向けた対応策について講義する。受講者は、日常生活活動学と日常生活活動学実習で修得した知識を基盤として、さらに「環境」の視点からの日常生活における自立支援のあり方を修得することができる。

【履修注意】

適宜、講義の中でグループ討論の時間を設けるので、積極的かつ活発な意見交換を望む。

【評価方法】

期末試験(筆記)結果およびグループ発表と個人課題レポートの内容を加味して評価する。

【試験について】

中間試験は実施しない。

再試験対象者の条件:筆記試験が60点未満の者

【予習・復習】

講義毎の復習を十分に行ない、理解できなかった部分については、次の講義で積極的に質問すること。

【教科書】

書籍名:生活環境論-生活支援の視点と方法-6版 著者:木村哲彦(監修) 出版社:医歯薬出版

書籍名:福祉用具ハンドブック 著者:尋木佐一・他(監修) 出版社:大井企画(購入済み)

【参考書】

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	日常生活環境とは(山田)	物的環境、人的環境、生活と障害、環境と障害、バリアフリー
2	日常生活活動と日常生活環境(山田)	心身機能低下、環境弊害、住環境改善
3	車いす移動・杖歩行に適した住宅(山田)	通行幅員、車いす住宅、杖住宅、チェックポイント
4	高齢者・障害者配慮住宅(山田)	配慮住宅の原則および考え方、障害特性別配慮住宅の実際
5	日常生活環境調査1(三田)	調査目的、調査対象、調査項目
6	日常生活環境調査1(三田)	調査時期、調査方法
7	日常生活環境調査1(三田)	問題点の抽出、改善計画の立案
8	製作実習(三田・山田)	フィルム(フロッピーディスク)ケーススイッチの製作
9	製作実習(三田・山田)	フィルム(フロッピーディスク)ケーススイッチの製作
10	製作実習(三田・山田)	フィルム(フロッピーディスク)ケーススイッチの製作
11	住環境向上に役立つ福祉機器(矢崎化工)	段差解消と手すり設置に必要な知識と住環境向上に役立つ福祉機器について学ぶ
12	住環境向上に役立つ福祉機器(矢崎化工)	段差解消と手すり設置に必要な知識と住環境向上に役立つ福祉機器について学ぶ
13	片麻痺者・対麻痺者と日常生活環境(山田)	各疾患の特性に適合した玄関・居室・トイレ・浴室の生活環境整備についてグループ討議を行う。
14	片麻痺者・対麻痺者と日常生活環境(山田)	各疾患の特性に適合した玄関・居室・トイレ・浴室の生活環境整備についてグループ討議を行う。
15	発表(山田)	グループ発表、総括
16	期末試験	1～15回の復習・確認・まとめ